



冬の 試乗再考 Special WRX S4/ロッキー・ライズHEV/レクサスNX/GR86 etc.

令和の ステップワゴン 堂々復活

待ってた最強のフツー軽

SUZUKI ALTO



ソンしない特集"2本立て!





最新トレンド& カスタマイズの 発信基地

**GR YARIS** 

カスタマイズパーツセレクション



レバー式リクライニングによる快適性とフルバケットタイプにも匹敵 するホールディング性能を備えた人気の「ガイアス」シリーズが16 年ぶりに一新。次世代モデルの"皿"は、スポーツ走行からシティ ライドまでを高いレベルで許容する。これがGRヤリスに最適だ。

文=鈴木克也 text by Katsuya Suzuki 写真=藤井 修 photo by Osamu Fujii

## BRIDE

間ブリッド 2052-689-2611

## **GIASII** ガイアス スリー 価格:21万4500~27万5000円



ガイアスⅢ



●ワンタッチ式リクライナーは、調整ギヤ部のバ ックラッシュを極小化。新設計のスチールフレー ムは、バックレストとの接地感がさらに増し、フ ルバケットシートに迫る高剛性を実現 ②車両側 (内装) との干渉を抑えた設計もブリッド製品の



特徴 ⑥座面の下部にはサーキット走行で必須 の股下ベルトホールを新設。そのサイズもシート の剛性に影響を与えない大きさに設定 4ショ ルダー部分のサイズも十分。同社のセミバケット タイプで最高のホールド性能を誇る



ストリート走行における快適性と高いホールド性を兼備。 シェル(骨格)はFRPとスーパーアラミドの2種を用意し、 腿部クッションも「スタンダード」と「ロー」タイプの2種 類から選べる。シート装着には別売りの専用スーパーシー トレール(2万1450円~)が必要となる。カラーは「グラ デーションロゴ」のほか「ブラック」と「レッド」を設定。

とで身体にかかる面圧を均等に分散 密度発泡モールドウレタンとするこ のボディは、従来型に対してフレー ブリッドのスーパーセミバケットシ 突強度は15%の向上を実現させた。 イアスⅢ、に生まれ変わった。 なる「ガイアスⅡ」が進化を遂げ、。ガ 提供。リクライニング機構を備えた リートユースでは快適な座り心地を と腿部のクッションを専用設計の高 設計として剛性を確保。また、座部 べく新開発したワンタッチリクライ 度は40%、さらに、バックレスト前 ム耐荷重強度は200%、 ねじれ強 たボーンフレーム&モノコック構造 ックラッシュ(遊び)を極力抑えた ニング機構は、有段階調整ながらバ 操作性と利便性、耐久性を高める ト。そのフラッグシップモデルと 3D-CADによって新設計され フルバケット型にも匹敵する高い ト性を備えつつ、スト

## 好みの運転環境が見つかる豊富なバリエーション



立から四十余年に及ぶモータースポ

ツシーンで培ったブリッドの知見

施したガイアスⅢ。1981年の設

るまで徹底的にブラッシュアップを

デザインをはじめ、各部機構に至

させた。これはドライビング時の疲

労を和らげることにも寄与する。

ZETA IV ジータフォ

長年モータースポーツユーザーから支 持されるスタンダードなフルバケット型。 4世代目の「Ⅳ」ではシェルを一新し ねじり剛性と破断強度が格段にアップ。 と同じ3色。FIA規格取得モデル。

性能を重視するユーザーに最適なモ

トシートモデルから、コンフォート

はスポーツ派にベストなフルバケッ

そんなガイアス皿のほか、ここで

アイテムとしての相性は抜群だ。

は、GRヤリスの走りをより楽しむ

と技術が余すことなく注がれた一品

デルも併せて紹介していこう。

価格:10万6700~16万5000円

新たにブリッドならではの「ローマックス 設計」を取り入れ、取り付け可能な車両 の幅が広がった。カラーはストラディアⅢ



た例。ガイアス田よりもニーサポートとシ ョルダーの張り出しが抑えられているため 乗り降りがしやすい。腿部のクッション | 装着もお薦めだ。

「レッド」のほか「グラデーション」と「ブ ラック」を用意。もちろん運転席側への





EUROSTER II ユーロスター ツー 価格: 10万8900~12万8700円

スデザイン」を採用したコンフォートモデ ル。高密度ウレタンフォームは体を包み ャコールグレー」を加えた全4色。ヤリ 込むようにサポートし、身体にかかる面 ス (写真) にも装着可能だ。

人間工学に基づく「ニューエルゴノミク | 圧を分散することで運転疲労の軽減にも 寄与。カラーは他モデルと同じ3色に「チ